

| | | |
|-------------------|------|--|
| 事業所自己評価・ミーティング様式 | 実施日 | 令和5年11月8日(19:00~21:00) |
| 1. 初期支援(はじめのかかわり) | メンバー | 佐藤千代樹、村上勝彦、伊藤義則、佐藤美紀、相藤亮、阿部山佳、阿部ゆかり、柳原順二、上井栄羽、高橋英子 |

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック項目集計欄 | | よくできている | なんとかできている | あまりできていない | ほとんどできていない | 合計(総人件数) |
|-------------|--------------------|---------|-----------|-----------|------------|----------|
| ① | 前回の課題について取り組みましたか? | 1 | 8 | 1 | | 10 |

| |
|---|
| 前回の改善計画 |
| 新規利用の初期カンファレンスは、モニタリング期間(1W位)を設定して月間予定表に記載し実施する。 |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 |
| 毎の申し送り時に計画した初期カンファレンスを実施できた。期間設定が1週間だと利用者と利用日が合わずにカンファレンスの際に顔も知らない場合があった。1Wと設定した根拠として、リスク(転倒リスクが高い利用者の場合、早く事業所内で共有する)の確認も含んでいる。初期カンファレンスは早い時期を設定し、隨時、現在の状態を確認する場面を持ちたい。 |

◆今回の自己評価の状況

| 確認のためのチェック項目 | | よくできている | なんとかできている | あまりできていない | ほとんどできていない | 合計(総人件数) |
|--------------|--|---------|-----------|-----------|------------|----------|
| ① | 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか? | 3 | 7 | | | 10 |
| ② | サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができるていますか? | 1 | 9 | | | 10 |
| ③ | 本人がまだ慣れていない時に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができるていますか? | 4 | 6 | | | 10 |
| ④ | 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか? | 3 | 5 | 2 | | 10 |

| | |
|---|------------------------------|
| できている点 | 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
| 初期支援について、事業所内で意識しながら事前の情報と、状態観察の共有に努めていた。 | |
| 初期カンファレンスの結果と本人の情報ファイルを確認しり合わせ、本人がどの様な介助が必要なのかを考え、自立支援を念頭に置き、過剰な支援にならない様注意をしている。分からぬ事は他の職員に聞いたりして把握をしている。 | |
| 本人の意向に沿いながらケアプラン修正と共有をして、初期支援の段階から、関係性と信頼が得られるように注意して行っている。 | |

| | |
|--|-------------------------------|
| できていない点 | 200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること |
| 月間予定表へカンファレンスの日程の記載が出来ていないとの意見があるが、記入方法が分からぬままにしない事を注意喚起する。 | |
| 初期のアセスメント(出来る事、出来ない事の把握)から、職員間での周知や情報収集に時間が掛かるについては、時間が掛かるもの、早急に共有すべきものを理解し申し送ることとする。 | |
| 本人の真のニーズに向けた支援や配慮が不足していた。(帰宅欲求に対してのより良い検討) 家族に現状を細かく報告して普段の様子を知って頂き理解して頂くことが、やや不足しているについては、都度、電話や送迎、訪問時に伝達しているが、自分の報告不足を感じている職員に関しては積極的な動きをするよう伝達する。 | |

| | |
|--|----------|
| 次回までの具体的な改善計画 | (200字以内) |
| 初期支援は、アセスメント(居宅サービス計画ガイドライン)の項目を確認してモニタリング(状態の把握)をすること。初期カンファレンスは1W位のモニタリング期間後に実施する。 | |

| | |
|--------------------------|--|
| 事業所自己評価・ミーティング様式 | 実施日 令和5年11月8日(19:00~21:00) |
| 2.「～したい」の実現 (自己実現の尊重) | メンバー 佐藤千代樹、村上勝彦、伊藤義則、佐藤美紀、相模亮、阿部由佳、阿部ゆかり、柳原順一、土井朱羽、高橋英子 |

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック項目集計欄 | | よくできている | なんとかできている | あまりできていない | ほとんどできていない | 合計(総人数) |
|-------------|--------------------|---------|-----------|-----------|------------|---------|
| ① | 前回の課題について取り組めましたか? | 3 | 6 | 1 | | 10 |

前回の改善計画

午前は高齢者体操を行い、目を覚まして体を起こし一日が始まる支援。
午後は午前に体操を行っているので個別活動やレクレーションの活動時間が確保できる。

前回の改善計画に対する取組み結果

9割がた午前の歌体操をYouTube等を活用し実施できており、午後のレクレーション時間を有効に活用できていたと回答。個別活動と共に午前の時間帯が有意義であったと判断する。

◆今回の自己評価の状況

| 確認のためのチェック項目 | | よくできている | なんとかできている | あまりできていない | ほとんどできていない | 合計(総人数) |
|--------------|--|---------|-----------|-----------|------------|---------|
| ① | 「本人の目標(ゴール)」がわかつていますか? | | 10 | | | 10 |
| ② | 本人の当面の目標「～したい」がわかつていますか? | 1 | 8 | 1 | | 10 |
| ③ | 本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか? | 1 | 6 | 3 | | 10 |
| ④ | 実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かせていますか? | | 8 | 2 | | 10 |

| | |
|--------|---|
| できている点 | 200字程度で、できていること、その理由を記入すること QOL(生活の質の向上)に向けての活動を考えていく。 AM動画等で毎日の体操を行える環境を作っている。PMはレクリエーション時間が確保され個別レクへの動きも対応できている。申し送り内で本人の心身の状態と意向の共有を行い、「～したい」を理解する為に会話の機会を持ち、利用者一人一人の理解や関わり方を実施している。 |
|--------|---|

| | |
|-------|--|
| できない点 | 200字程度で、できないこと、その理由を記入すること できない職員へ、忘れずに実施できる様に注意喚起を行っている。(他の業務を優先し午前の体操が出来ていなければ、その方に何が必要なのか的確に捉えられていない。日々の関わりが足りない。) 本人の以前の暮らし方を完全に把握できていない為に日々の変化に気付けないについては、完全に把握をする必要は無いこと、サービスに必要な情報収集のみでむやみに個人情報は入れない様にする。 本人と家族の意向「～したい」が合わないについて、「本人」が介護保険サービスの主体であることを再確認する。 ケアプラン「本人の意向と希望、こうなりたい」等の目標を開き取りながら短期的な動きは出来ているが、事務所内での統一した共有に課題を感じているについては、本人、家族、関係機関で相談支援を実施することで、本人の望む「家の生活」が現在も継続されていると前向きに考える。 |
|-------|--|

| | |
|---------------|--|
| 次回までの具体的な改善計画 | (200字以内) |
| | カンファレンス内で、本人の中で一番の最大ニーズ(例:これからも家で暮らしていきたい。)が、現在どのような状態であるかを確認していく。 |

| | | |
|------------------|------|--|
| 事業所自己評価・ミーティング様式 | 実施日 | 令和5年11月8日(19:00~21:00) |
| 3. 日常生活の支援 | メンバー | 佐藤千代樹、村上勝彦、伊藤義則、佐藤美紀、田嶋亮、阿部山佳、阿部ゆかり、神原順二、上井朱羽、高橋英子 |

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック項目集計欄 | よくできている | なんとかできている | あまりできていない | ほとんどできていない | 合計 (登人数) |
|----------------------|---------|-----------|-----------|------------|-------------|
| ① 前回の課題について取り組みましたか? | 2 | 8 | | | 10 |

| |
|--|
| 前回の改善計画 |
| 毎日の申し送りの際に「検討事項」を設けて、援助内容や業務改善を話し合う。 |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 |
| 毎日の申し送り内で検討事項の有無を確認し、全職員からの発信で話しができる様に動いている。 |

◆今回の自己評価の状況

| | 確認のためのチェック項目 | よくできている | なんとかできている | あまりできていない | ほとんどできていない | 合計 (登人数) |
|---|--|---------|-----------|-----------|------------|-------------|
| ① | 本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか? | 1 | 3 | 5 | 1 | 10 |
| ② | 本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか? | 3 | 7 | | | 10 |
| ③ | ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか? | | 10 | | | 10 |
| ④ | 本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか? | 1 | 9 | | | 10 |
| ⑤ | 共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか? | 1 | 9 | | | 10 |

| | |
|---|------------------------------|
| できている点 | 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
| 本人に合わせた基礎的な介護が出来ている。 利用者の利用中の安全を常に考えて支援し介助している。又、声掛けや動作等で気持ちや体調等を理解する事を心掛けている。 | |

| | |
|--|-------------------------------|
| できていない点 | 200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること |
| 検討事項の発信が少なくなっている、問題意識を持って業務に取り組む姿勢が不足しているとの意見があるが、毎日、課題や問題が出現しているわけでも無いので、必要時に発信されている事を確認する。 検討事項について、業務の必要性や軽減への検討の取り組みが中々行えていない。しっかりと現状分析と一步踏み出す勇気のような物が足りていないとの意見がある。業務は直ぐにどんどん増えてしまうが、業務を減らす取り組みは大変であることを再認識し業務改善を図っていきたい。 利用者との日々の関わりや記録が出来ていない、他利用者の支援や介護、あるいは業務で手が回らなかつた事があるについては、日々の関わりや、ちょっとしたポジティブな出来事をケア記録で共有することで日々の支援のヒントになることを伝えていく。 | |

| | |
|---|----------|
| 次回までの具体的な改善計画 | (200字以内) |
| 毎日の申し送り内の「検討事項」で、援助内容、業務改善を話し合う。 また介助方法についても、用具を実際に使用して自ら体験することで身に付ける。 | |

| 事業所自己評価・ミーティング様式 | | 実施日 令和 8年 11月 8日 (19:00~21:00) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|--|--|-----------|-----------|------------|--------------|--|---------|-----------|-----------|------------|-------------|----------------------------------|--|---|---|--|--|----|--------------------------------------|--|---|---|---|--|----|--|--|---|---|---|--|----|-------------------------------------|--|---|---|---|--|----|
| 4. 地域での暮らしの支援 | | メンバー 佐藤千代樹、村上勝彦、伊藤義則、佐藤美紀、相藤亮、阿部山佳、阿部ゆかり、納原順二、土井朱羽、高橋英子 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>◆ 前回の改善計画に対する取組み状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">個人チェック項目集計欄</th> <th>よくできている</th> <th>なんとかできている</th> <th>あまりできていない</th> <th>ほとんどできていない</th> <th>合計 (社人数)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 前回の課題について取り組めましたか？</td> <td></td> <td>6</td> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | 個人チェック項目集計欄 | | よくできている | なんとかできている | あまりできていない | ほとんどできていない | 合計 (社人数) | ① 前回の課題について取り組めましたか？ | | 6 | 4 | | | 10 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 個人チェック項目集計欄 | | よくできている | なんとかできている | あまりできていない | ほとんどできていない | 合計 (社人数) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ① 前回の課題について取り組めましたか？ | | 6 | 4 | | | 10 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>前回の改善計画</p> <p>申し送りで支援に必要な情報を確認し、家族へ聞き取り相談する。 近隣住民、民生委員、地域資源等から必要な情報を得たい場合は家族の了承を頂いてから動く。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>前回の改善計画に対する取組み結果</p> <p>ケアワーカーの動きとしては、本人の生活に必要な地域資源が分からず、近隣住民や民生委員の方と話す機会があまりない等の意見があった。 事業所の動きとしては、実際に第三者が利用者宅に出入りしてしまい、民生委員や近隣の床屋さんへの協力など、市や包括支援センター、関係機関と協力調整している。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>◆ 今回の自己評価の状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">確認のためのチェック項目</th> <th>よくできている</th> <th>なんとかできている</th> <th>あまりできていない</th> <th>ほとんどできていない</th> <th>合計 (社人数)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？</td> <td></td> <td>8</td> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>② 本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？</td> <td></td> <td>7</td> <td>2</td> <td>1</td> <td></td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>③ 事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？</td> <td></td> <td>6</td> <td>3</td> <td>1</td> <td></td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>④ 本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？</td> <td></td> <td>4</td> <td>5</td> <td>1</td> <td></td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | 確認のためのチェック項目 | | よくできている | なんとかできている | あまりできていない | ほとんどできていない | 合計 (社人数) | ① 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？ | | 8 | 2 | | | 10 | ② 本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？ | | 7 | 2 | 1 | | 10 | ③ 事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？ | | 6 | 3 | 1 | | 10 | ④ 本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？ | | 4 | 5 | 1 | | 10 |
| 確認のためのチェック項目 | | よくできている | なんとかできている | あまりできていない | ほとんどできていない | 合計 (社人数) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ① 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？ | | 8 | 2 | | | 10 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ② 本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？ | | 7 | 2 | 1 | | 10 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ③ 事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？ | | 6 | 3 | 1 | | 10 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ④ 本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？ | | 4 | 5 | 1 | | 10 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>できている点 200字程度で、できていること、その理由を記入すること</p> <p>本人や家族からの情報などは申し送り時に共有し、気になる事がある際は家族等に聞き取りをしている。 情報、家族への聞き取りは、アセスメント等を通してこれまでの生活スタイルを理解している。 継続的な在宅生活の支援を行えており家族との情報共有を行っているとの意見がある。 自宅での過ごし方については、はつらつノートの活用や送迎や訪問、家族への聞き取りを行うなどして把握している。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>できていない点 200字程度で、できていないこと、その理由を記入すること</p> <p>インフォーマルな支援(地域の方々など)の動きについては、必要時に地域資源としてストアやスーパー等を活用しているが、事業所内でサービスが完結している方が多い。利用者、家族の希望するサービス内容が、通いや泊まりが多く、訪問や地域との連携する場面が少ないとの意見がある。家族のニーズとして、日中の独居生活への不安が大きく通い利用が多い傾向となっている。独居時間帯の訪問による安否確認など、実際の生活状態の確認もしていかなければ感じる。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>次回までの具体的な改善計画 (200字以内)</p> <p>事業所内で確認しなければならない情報を共有し、家族や関係者へ、送迎・訪問ノート・はつらつノート・来荘時などで聞き取り確認する。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 事業所自己評価・ミーティング様式 | | | | | | (PMD-2) | |
|--|---|-------------------------------|--|--|--|--|----|
| 5. 多機能性ある柔軟な支援 | | | | | | 実施日 令和 5年 11月 8日 (19:00~21:00) | |
| | | | | | | メンバー 佐藤平介、井上勝彦、伊藤義則、佐藤美紀、田代亮、岡崎由佳、「おおきひがし」幹原朋二、土井朱羽、高橋英子 | |
| ◆ 前回の改善計画に対する取組み状況 | | | | | | | |
| 個人チェック項目集計欄 | | | | | | よのぎゅうらん なんとかできる あまりできていない ほとんどできていない 合計 (採点数) | |
| ① | 前回の課題について取り組めましたか？ | | | | | 4 6 | 10 |
| 前回の改善計画 | | | | | | | |
| <p>多機能職員は、家族からサービス利用の相談を受けた際は、理由を聞き取り確認して(コロナ対策:県外の行き来など)通い・宿泊・訪問のサービス調整が出来る。</p> | | | | | | | |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 | | | | | | | |
| <p>本人や家族からあつた、随時のサービス利用希望を聞き取り、空き状況などを確認、検討した上で判断し、適切なサービス利用の調整をしている。 家族が不在の際の緊急連絡先を確認し、安心してサービス利用をしていただくようにしている。</p> | | | | | | | |
| ◆ 今回の自己評価の状況 | | | | | | | |
| 確認のためのチェック項目 | | | | | | いくふりゅう なんとかできる あまりできない ほとんどできない 合計 (採点数) | |
| ① | 自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？ | | | | | 2 6 2 | 10 |
| ② | ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？ | | | | | 3 7 | 10 |
| ③ | 日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？ | | | | | 3 7 | 10 |
| ④ | その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができますか？ | | | | | 3 7 | 10 |
| できている点 | | 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること | | | | | |
| <p>当日の体調変化、緊急の訪問依頼、家族不在時の追加訪問やサービス調整の動きなど、都度臨機応変に柔軟な支援を行っている。 小規模多機能型居宅介護サービスに求められるニーズから、計画通りにサービス利用が終わる日は無い。在宅生活の継続のための支援、ニーズに合わせた対応、柔軟性のある支援を毎日行っている。</p> | | | | | | | |
| できていない点 | | 200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること | | | | | |
| <p>地域の資源を十分に把握できていない、資源の活用方法が思いつかない、「地域の資源」と関わる事が少ない、各地域にどのような支援があるかの把握が出来ていない、との意見がある。ケアマネージャーの相談支援の中で独り暮らしの方へ「酒田市社会資源ファイルおたすけガイドブック」のコピーを渡して活用をさせてもらっている。事業所内で「おたすけガイドブック」の活用を伝達している。 利用者と家族の意向と、適切なサービスとのギャップ(サービスの量、必要なサービスとは？過度な支援にならないか？自立支援を阻害し本人の力を弱めてしまっていないか？)に考える所がある、利用者本人の能力と、家族の要望が一致しない場合に、どうしても家族支援者の意向が強くなる。都度、在宅サービスについて、自立支援について、事業所からの発信が大切と感じている。</p> | | | | | | | |
| 次回までの具体的な改善計画 | | | | | | 1001-01-01 | |
| <p>地域資源の活用を事業所内で意識するため、「酒田市社会資源ファイル おたすけガイドブック」を使用して、利用者へ情報を提供する。</p> | | | | | | | |

| | |
|------------------|--|
| 事業所自己評価・ミーティング様式 | 実施日 令和 6年 11月 8日 (19:00~21:00) |
| 6. 連携・協働 | メンバー 佐藤千代樹、村上勝彦、伊藤義則、佐藤美紀、柏森亮、阿部由佳、阿部ゆかり、辻原眞二、土井朱羽、高橋英子 |

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック項目集計欄 | | よくできている | なんとかできている | あまりできていない | ほとんどできていない | 合計 (答人数) |
|-------------|--------------------|---------|-----------|-----------|------------|-------------|
| ① | 前回の課題について取り組めましたか？ | 2 | 6 | 1 | 1 | 10 |

前回の改善計画

コロナ禍の状況確認しながら、運営推進会議やサービス担当者会議にケアワーカーが参加してサービスについて現場の話ができる。

前回の改善計画に対する取組み結果

今年度よりコロナ5類移行に伴い運営推進会議への参加を行っている。ケアワーカーが会議に参加する事により、自事業所の状況を確認と整理ができる様になっている。
運営推進会議にケアワーカーが出席し、外出行事やレクリエーション等の様子を伝える事が出来ている。サービス担当者会議は、介護と医療の役割を踏まえて、都度、CWかNSが参加している。

◆ 今回の自己評価の状況

| 確認のためのチェック項目 | | よくできている | なんとかできている | あまりできていない | ほとんどできていない | 合計 (答人数) |
|--------------|--|---------|-----------|-----------|------------|-------------|
| ① | その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか？ | | 4 | 3 | 3 | 10 |
| ② | 自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？ | | 4 | 1 | 5 | 10 |
| ③ | 地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか？ | | 7 | 1 | 2 | 10 |
| ④ | 登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？ | | 3 | 5 | 2 | 10 |

できている点

(200字程度で、できていること、その理由を記入すること)

地域の活動への参加については、コミュニティセンター文化展、運動会、資源回収等に参加している。
コロナウイルス感染症予防対策で出来ていなかったボランティア(高校生)の受け入れが計画的に出来るようになった。
サービス担当者会議へ参加し、必要な情報の聞き取り、サービス開始時の動きへ繋げている。

できていない点

(200字程度で、できていないこと、その理由を記入すること)

その他のサービス機関との会議に参加の機会がない、他のサービス機関との接点がないについては、現在、会議に参加した職員としている職員が居るが順番で参加を考えている。福祉用具業者と内靴サイズ合わせの際や、医療機関と電話で情報の共有、訪問リハビリからの情報提供等、何らかの形で対応する機会があり違う形ではあるが参画している。
包括支援センター等の会議へ、必要時に相談や地域ケア会議へ参加をしている、自治体の会議の参加要請は無いが、地域の個人情報を含むため参加判断が難しいのではと推測する。
コロナ禍以来、利用者の全員参加、地域の方々、民生委員など大勢での行事の開催はコロナウイルス感染状況も踏まえて検討を必要とする。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

ケアワーカーが運営推進会議やサービス担当者会議等に参加し、事業所の代表として支援などの説明ができる。

| | | |
|------------------|-----|---------------------------|
| 事業所自己評価・ミーティング様式 | 実施日 | 令和5年 11月 8日 (19:00~21:00) |
|------------------|-----|---------------------------|

| | | |
|-------|------|--|
| 7. 運営 | メンバー | 佐藤千代樹、村上勝彦、伊藤義則、佐藤美紀、相藤亮、阿部由佳、阿部ゆかり、納原順二、土井朱羽、高橋英子 |
|-------|------|--|

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック項目集計欄 | よくできている | なんとかできている | あまりできていない | ほとんどできていない | 合計 (総人数) |
|----------------------|---------|-----------|-----------|------------|-------------|
| ① 前回の課題について取り組みましたか？ | 1 | 7 | 2 | | 10 |

| |
|---------|
| 前回の改善計画 |
|---------|

多機能職員が自事業所の運営へ参加ができるようになる。

窓口へ相談に来る方へ「利用案内・利用手引き・多機能通信」等書類を見ながら説明できる。

| |
|------------------|
| 前回の改善計画に対する取組み結果 |
|------------------|

管理者不在時の施設見学、利用案内を行ってい、窓口へ相談に来た方に書類を渡して説明できる。小規模多機能型居宅介護について「発表会」等で勉強をして理解を深め、必要な時に来荘者へ説明をしている。

◆今回の自己評価の状況

| 確認のためのチェック項目 | よくできている | なんとかできている | あまりできていない | ほとんどできていない | 合計 (総人数) |
|---|---------|-----------|-----------|------------|-------------|
| ① 事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？ | 1 | 7 | 2 | | 10 |
| ② 利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？ | 1 | 8 | 1 | | 10 |
| ③ 地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？ | 1 | 8 | | 1 | 10 |
| ④ 地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？ | | 9 | | 1 | 10 |

| | |
|---|-----------------------------|
| できている点 | 200字程度で、できていること、その理由を記入すること |
| 施設車両(2台)で送迎業務の際に、1台に集約して送迎するなど省エネ意識を持ち運営への参画をしている。事業所と自宅との送迎、買い物外出行事等で使用、以外の施設車両の送迎(在宅サービス施設では通院業務などで、利用者、家族の送迎はしてはいけない。介護タクシーの対応となる。)については、白タク行為であることの判別と、本人家族へのその説明をしている。事業所に対して意見があった場合には、早急に皆で話し合いをして対応している。事業所全体で良い方向を目指していく様に話し合いを重ねている。資源回収や文化展への参加、地域の方々との防災訓練や福祉講座へ参加している。 | |

| | |
|--|------------------------------|
| できていない点 | 200字程度で、できていないこと、その理由を記入すること |
| 自事業所の説明や相談を行う事ができない、窓口相談を経験した事がない、地域との繋がりの取り方が分からぬ等経験していない職員が居るため、都度、指導機会を持てるようにする。近隣住民との関わりや取り組み、意見交換が少ない状況であるが、コロナ5類となり今後は徐々に増えていくと思う。 | |

| | |
|--|----------|
| 次回までの具体的な改善計画 | (200字以内) |
| 施設見学、窓口相談に来る方へ「利用案内・利用手引き・多機能通信」などの資料をお渡ししながら施設内の案内ができる。 | |

| | | |
|------------------|-----|------------------------|
| 事業所自己評価・ミーティング様式 | 実施日 | 令和5年11月8日(19:00~21:00) |
|------------------|-----|------------------------|

| | | |
|-----------------|------|--|
| 8. 質を向上するための取組み | メンバー | 佐藤千代樹、村上勝彦、伊藤義則、佐藤美紀、柏嶽亮、阿部由佳、阿部ゆかり、榎原順二、土井朱羽、高橋英子 |
|-----------------|------|--|

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック項目集計欄 | | よくできている | なんとかできている | あまりできていない | ほとんどできていない | 合計 (純人数) |
|-------------|--------------------|---------|-----------|-----------|------------|-------------|
| ① | 前回の課題について取り組めましたか？ | 1 | 7 | 2 | | 10 |

| |
|---------|
| 前回の改善計画 |
|---------|

緊急時対応の流れ(リスクマネジメント、災害対策と発生時、感染症対策と発生時、)を再確認する機会をつくる。

| |
|------------------|
| 前回の改善計画に対する取組み結果 |
|------------------|

リスク管理や有事の際の対応と確認について、申し送りや法人内部研修を実施して確認する機会を持っている。緊急対応の忘れていた細部の事柄について思い出すことが出来ている。

◆今回の自己評価の状況

| 確認のためのチェック項目 | | よくできている | なんとかできている | あまりできていない | ほとんどできていない | 合計 (純人数) |
|--------------|-----------------------------|---------|-----------|-----------|------------|-------------|
| ① | 研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか | 3 | 7 | | | 10 |
| ② | 資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか | 2 | 3 | 3 | 2 | 10 |
| ③ | 地域連絡会に参加していますか | | | | | |
| ④ | リスクマネジメントに取組んでいますか | 2 | 8 | | | 10 |

| | |
|--|------------------------------|
| できている点 | 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
| 法人内部研修やオンラインで外部研修に参加している。 資格取得やスキルアップのための研修へ参加を促し、資格試験や研修へ参加している。 リスクマネジメントは、対応方法で分からぬ場合に他職員の意見を聞いたり記録を見たり、常に意識し業務にあたっている。 | |

| | |
|--|-------------------------------|
| できていない点 | 200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること |
| コロナウイルス感染症対策の場合、都度状況が変わるために情報が混亂してしまう、「感染対策の手引き」を把握しきれていないについて、法人の対策(たたばみ会非常時事業継続計画)を事業所内で回覧しているので確認するよう伝達する。 資格取得やスキルアップの研修に参加していない、年齢的なものもあり資格取得を考えていない、研修に参加する機会がなかった、資格取得や研修情報の収集不足について、介護保険サービスの仕事をしていく上で、職員一人一人が仕事へのやりがい、スキルアップは必須である旨伝達する。 利用者が自由な生活を送る権利(自己責任)について、介助中に起きた施設の責任(サービス事業所の責任)について、リスクマネジメントを十分に理解して共有している事が大切。 事業所内でカンファレンスやヒヤリハット、事故報告を行う際は、リスクマネジメント(確認、予防、対策)が出来ていること、利用者一人一人の個別ケースについてもリスク確認を必要とする。 | |

| | |
|--|----------|
| 次回までの具体的な改善計画 | (200字以内) |
| 介助内容(自立している部分、介助の必要性など)を理解し、利用者個別の介助方法がある場合は、事業所内で実際に用具を使用して確認する。 介助方法が分からぬ場合は、直ぐその場で職員内で確認をしていく。 | |

| | |
|------------------|--|
| 事業所自己評価・ミーティング様式 | 実施日 令和5年11月8日(19:00~21:00) |
| 9. 人権・プライバシー | メンバー 佐藤千代樹、村上勝彦、伊藤義則、佐藤美紀、相原亮、岡部由佳、阿部ゆかり、横原順二、七井朱羽、高橋英子 |

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック項目集計欄 | よくできている | なんとかできている | あまりできていない | ほとんどできていない | 合計 (総人数) |
|----------------------|---------|-----------|-----------|------------|-------------|
| ① 前回の課題について取り組めましたか? | 2 | 8 | | | 10 |

前回の改善計画

「ひやりはつと」は、事故や個人情報漏洩、虐待と拘束を未然に防ぐ予防となるため、自らどんどん発信し事業所内で前向きに検討する。

前回の改善計画に対する取組み結果

事故防止に繋がるヒヤリハットは、都度検討事項で各々発信し合い、気付きがあれば発信している。虐待と拘束は無く、プライバシーは配慮している。

◆今回の自己評価の状況

| 確認のためのチェック項目 | よくできている | なんとかできている | あまりできていない | ほとんどできていない | 合計 (総人数) |
|----------------------|---------|-----------|-----------|------------|-------------|
| ① 身体拘束をしていない | 10 | | | | 10 |
| ② 虐待は行われていない | 10 | | | | 10 |
| ③ プライバシーが守られている | 9 | 1 | | | 10 |
| ④ 必要な方に成年後見制度を活用している | 4 | 4 | | 2 | 10 |
| ⑤ 適正な個人情報の管理ができている | 7 | 3 | | | 10 |

できている点

200字程度で、できていること、その理由を記入すること

基本的人権の尊重を理解し、虐待、身体拘束は行っていない。
 ケアをする際は利用者に嫌な思いをさせたくない。自分が反対の立場だったらと常に想い、人権、プライバシーを考え行動している。
 利用者、家族からの発信があれば声を上げて解決に向け動いている。居室ドアやトイレドア等は、閉めてケアをしておりプライバシーに配慮した支援をしている。
 他利用者の情報や事業所の情報が流れない様に適切な対応をしている。

できていない点

200字程度で、できていないこと、その理由を記入すること

「ヒヤリハット」の意味と理解を事業所内へ発信する機会が少なかったとの反省について、ヒヤリハットや事故の検証と対策をカンファレンスを実施しており、カンファレンス内でヒヤリハットの意味は事業所内で理解できているはず。
 利用者一人一人の人権(尊厳)を守るために、虐待の早期発見(発信者、対象者への聞き取り)と検証、市町村への通報(虐待と思われる場合も含む)の動きを含む利用者、家族、職員、他者「人権の尊重」について早期解決努力をしていきたい。
 成年後見制度の活用は今年度無し。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

ヒヤリハット、事故が発生した際は、当日に状況確認と予防対策を行う。
 時間が無い場合でも簡易的な予防対策を実施する事で、同日の同じ事故の発生を予防する。